

(様式 1)

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名 : 長野県体操協会]

[記載日 : 2026/1/10]

【対応状況に係る自己評価】

- A : 対応している
- B : 一部対応している
- C : 対応できていない

項目	対応状況
原則 1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・当協会規約及び規程※を遵守している。	
※当協会規約等規程 規約、理事会運営規程、監事監査規程、加盟団体及び会員に関する規程、事務局規程、会計処理規程 会計処理規定が競技ごとバラバラなため、現状に合う形に直す必要がある。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 公共施設を使用して競技大会等を開催する場合における当該施設使用に係る規則を遵守している。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ○当協会規約及び規程を整備している。 規約、理事会運営規程、理事の職務権限規程、監事監査規程、専門委員会規程 ○当協会に理事 10 名を置き、その内代表理事として理事長、業務執行理事として常務理事を選任している。監事 2 名を置き、業務運営全般に関する監査を行っている。	
原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当会の重要な業務分野である競技力向上、競技者の育成、加盟団体への支援、組織運営方針などの中長期基本計画を行っているが、現在は理事会総会での発表のみとなっており、今後公表する予定である。	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	

(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 中央競技団体主催のコンプライアンス研修会（2023年2月5日）に事務局、理事長が参加し、それを4月の理事会の折報告したが、毎年行っていないので改善する。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 中央競技団体主催のコンプライアンス研修会（2023年2月5日）に事務局、理事長が参加し、指導者へは4月の協会の総会の際に伝達共有した。ただし「指導者・競技者」向けという形で実施しているとはいえないで今後改善する。また毎年開催する。	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 規約及び会計規程に基づき、予算執行に当たっては適正かつ公正な会計処理に努めている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当協会が補助金等の交付を受ける団体の補助金規則、関係規程等を遵守し適切に処理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 規約及び会計規程に基づき、予算執行に当たっては、二重のチェック体制を確保するとともに適正かつ公正な会計処理に努めている。 当協会に監事2名を置き、業務運営全般に関する監査を行っている。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当協会ホームページで情報開示を行っている。 ・令和6年度事業報告書・令和6年度決算・特別会計報告書・令和6年度会計監査報告	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当協会規約及び情報公開規程に基づき、当協会ホームページや広報誌等で情報開示を行っている。 ・令和78年度役員名簿	